



やる気 元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校

学校だより 第11号

令和3年1月12日

文責：校長 村井 宏之

伸びる鳴鼓っ子！



令和三年が始まりました。十四日の休みを終え、子供たちが元気に戻ってきました。雪の降る中、しっかりと雪を踏みしめながら登校してくる子供たちにたくましさを感じました。鳴鼓小の子供たちが健康で安全に、そして成長ができる一年となることを願っています。

三学期はまとめの学期です。学年のゴールです。子供たちには一・二学期に頑張ってきたことを続け、確かなものにしてもらいたいと思っています。私が常々子供たちに求めている「あいさつ」「返事」「発表」など、声を出すことについては、これまでの頑張り確かめ、続けることでレベルアップを目指します。また、子供たちには、今の学年に進級したときに、頑張りたかったこと、なりたかった自分の姿をもう一度思い出し、諦めず残り三か月で達成できるように頑張ろうと話しました。「三か月しかない」ではなく、「まだ三か月もある」のです。目標を飾りにせず、実現できるよう努力する鳴鼓っ子であってほしいと願います。

また、年の初めである一月は区切りのときでもあり、スタートのときとも言えます。次の学年に向けて、何か一つ小さなことでも構わないので目標を決め、始めてほしいと伝えました。

三学期は、六年生が四十七日、一〜五年生は五十一日です。ゴールである卒業式、修了式の日全員が「この学級でよかった」と思える学級を自分たちの手で作っていきけるよう、全職員で支えていきます。

始業式では、一年生と五年生の代表が三学期の目標を発表しました。新しい学期、新しい年を迎え、気持ちを新たに堂々と発表することができました。

GIGAスクールに向けて

新しい時代を生きる子供たちにとって、PC端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。一人一台端末環境は令和の時代における学校の「スタンダード」となります。コロナ禍にあり、その必要性が高まったことで、計画が前倒しとなり、時津町でも今年度中に児童生徒に一人一台の端末を配付し活用することになりました。冬休みの間に、端末の格納庫を設置するためのロッカーの取り換えや、ネット環境の整備に係る工事を行い、準備を進めています。我々、教師も導入に備えて、しっかりと研修をしていきたいと思えます。

三学期の主な行事

〈一月〉

- 八日(金) 始業式
- 十四日(木) CRTテスト(全学年)
- 二十二日(金) 給食集会
- 二十七日(水) PRESENTATIONコンサート(四〜六年)

〈二月〉

- 十日(水) 入学説明会
- 十二日(水) 鳴鼓っ子発表会(各学年)
- 十二日(水) 授業参観・懇談会・校内図工展

- 二十二日(月) クラブ見学
- 二十四日(水) 集団下校
- 二十六日(金) 送別集会

〈三月〉

- 八日(土) 学期末短縮日課(五時間授業)
- 十八日(木) 卒業式 ※給食なし
- 二十四日(水) 修了式・離任式 ※給食なし
- 二十五日(木) 四月五日(月) 春休み

新型コロナウイルス感染症について

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者が増え、長崎においても特別警戒警報が発令されています。コロナには、どんなに気を付けていても罹るときには罹ります。しかし、自分のためではなく、周りの人のために広げないよう努力することが大切だと考えます。また、罹患者や医療従事者等への偏見や差別があってははいけません。ご家庭においても、これらのことを、子供たちに伝えてください。お願いします。

